

## IR University

### 第15回 「資本市場とIR シンポジウム」のご案内

#### コーポレートガバナンス・コードから10年

#### 企業/投資家それぞれの立場からみる IR/エンゲージメントの変化

(青山学院大学大学院国際マネジメント研究科 共催)

#### ご挨拶

---

平素より皆様には、大変お世話になっております。当シンポジウムは、資本市場で重要と考えるテーマや話題、課題を取り上げ、毎年、開催しております。

第15回となります本年は、コーポレートガバナンス・コード制定から10年の節目を迎えます。この10年で独立社外取締役の選任や取締役会の多様性の確保、情報開示の充実など、日本企業におけるガバナンスへの取組みは大きく進展しました。投資家側においても、スチュワードシップ・コードに対応した体制の整備や強化が進んできています。一方で、企業と投資家の対話が企業価値向上にどこまで結びついているかという点については課題が残るとの声も聞かれます。コーポレートガバナンス改革の形式から実質への変化がより一層求められていると言えるでしょう。

今回の基調講演は、一般社団法人スチュワードシップ研究会の代表理事として、投資家の視点からこの10年の変化を見てこられた木村祐基氏にご登壇いただき、機関投資家によるスチュワードシップの実践と展望についてお話いただきます。

共催となります青山学院大学の伊藤晴祥教授には、コーポレートガバナンスがサステナビリティと業績との相関に与える影響についてご講演いただきます。また、複数の企業の社外取締役としてのご経験をもつ中山こずゑ氏からは、Stake HolderSとの付き合い方についてお話させていただきます。

恒例の大討論会においては、「IRとコーポレートガバナンスのコンバージェンスの変遷」をテーマにIRを推進されてきたご担当者や取締役会の事務局に携わった方、ならびに社外取締役ご経験者や投資家にご登壇いただく予定です。

シンポジウム終了後、本年も、会場にて懇親の場を設けることといたしました。議論の続き、皆様のご交流の場としていただけますと幸いです。

多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

ジェイ・ユーラス・アイアール株式会社  
取締役会長 岩田宜子

## 開催趣旨

---

以下のようなテーマのもと、議論を深めます。

- ・ コーポレートガバナンス・コード制定から10年間でどのような変化があったか
- ・ 投資家と企業の間にはどのような認識の違いがあるか
- ・ 企業価値向上に資するエンゲージメントとは何か

## 開催概要

---

日 時 :2025年9月24日(水)

シンポジウム 13時30分 - 17時05分

懇親会 17時15分 - 18時00分 @Filia(青山学院大学内)

会 場 :青山学院大学青山キャンパス17号館 (東京都渋谷区渋谷4-4-25)

会場定員 :50名(誠に恐縮ですが定員に達し次第、締め切らせていただきます。)

参加費用 :

- ・弊社と現在お取引のある企業・・・無料
- ・弊社のフラッシュニュース受信企業・・・1,000円(税別)
- ・その他企業・・・3,000円(税別)

## お申込み方法

---

お申込み :申込みボタンをクリックするか、QRコードを読み取ってお申し込みください。  
折り返し、詳細のご案内を致します。

締め切り :2025年9月18日(木)まで

問合せ先 :ジェイ・ユーラス・アイアール株式会社

担 当 :森・伊牟田

E-mail :[ir\\_university@j-eurusir.com](mailto:ir_university@j-eurusir.com)

T E L :03-6273-4032(代)

[お申込みはこちら](#)



## スケジュール(予定)

時間	講演内容	登壇者
13:30～13:35	はじめに	田中 康雅 ジェイ・ユーラス・アイアール(株)
13:35～14:35 (60分)	基調講演 「機関投資家によるスチュワードシップの実践と展望」 ～スチュワードシップ・コードの10年～	木村 祐基 氏 一般社団法人スチュワードシップ研究会 代表理事
14:35～14:40	休憩	
14:40～15:10 (30分)	「コーポレートガバナンスがサステナビリティと業績との相関 に与える影響に関する実証研究」	伊藤 晴祥 教授 青山学院大学大学院国際マネジメント研究科 イトックス株式会社 代表取締役
15:10～15:20	休憩	
15:20～15:50 (30分)	「これからの Stake Holder ‘S’ との付き合い方」	中山 こずゑ 氏 TDK(株) 等 社外取締役
15:50～16:00	休憩	
16:00～17:00 (60分)	大討論会 「IRとコーポレートガバナンスのコンバージェンスの変遷」 登壇者 鎌田 博光 氏 (一般社団法人機関投資家協働対話フォーラム 理事) 中山 こずゑ 氏 (TDK(株) 等 社外取締役) 玉城 和美 氏 (AGC(株) 執行役員 広報・IR部長) 柳 奈津美 氏 (三菱マテリアル(株) 法務・コンプライアンス部 コーポレ ートセクレタリ室)	総合ファシリテーター 岩田 宜子 ジェイ・ユーラス・アイアール(株)
17:00～17:05	おわりに	岩田 宜子
17:15～18:00	懇親会 (青山学院大学内:Filia)	

<ご参考> 過去5回のIR University 「IRと資本市場シンポジウム」のテーマ

- 第14回 : 中長期運用投資家に選ばれるIR～アクティビストに狙われない, 個別銘柄発掘相場で勝つ
- 第13回 : 実践! 戦略的IR活動～サステナビリティとコーポレートガバナンスの視点で～
- 第12回 : 資本市場の評価を得るIR・SRと取締役会とは～日本企業の成長に向けて～
- 第11回 : まだ間に合うCG報告書-投資家の評価を得るには
- 第10回 : 新しいIROの役割とは-企業の成長にどう貢献するか

**木村 祐基 氏****一般社団法人スチュワードシップ研究会代表理事**

一橋大学商学部卒業後、野村総合研究所入社。企業調査部にて証券アナリスト業務に従事。野村総研香港社長、エマージング企業調査部長を経て、1996年野村投資信託委託(現野村アセットマネジメント)に移籍。企業調査部長兼経済調査部長、参事コーポレート・ガバナンス担当などを歴任。企業年金連合会年金運用部コーポレート・ガバナンス担当部長(2008～2010年)。金融庁総務企画局企業開示課専門官(2010～2014年)。一般社団法人スチュワードシップ研究会設立に伴い代表理事に就任(2014年10月)。一般社団法人機関投資家協働対話フォーラム設立に伴い代表理事・理事長に就任(2017年10月)。

**伊藤 晴祥 教授****青山学院大学大学院国際マネジメント研究科****イトックス株式会社 代表取締役**

ハワイ大学から博士(国際経営学)、慶應義塾大学から博士(政策・メディア)を取得。国際大学講師、准教授、青山学院大学准教授を経て、2023年4月より現職。2023年1月よりサステナビリティ・マネジメントプログラムコーディネーター。専門分野は、サステナブルファイナンス、コーポレートファイナンス、リスクマネジメント、リアルオプション。日本保険学会賞(論文の部)、生命保険文化センター優秀論文賞、青山学院学術賞を受賞。サステナブルファイナンス分野における論文多数。2025年度から日本リアルオプション学会会長。ISO/TC207 環境マネジメント及び ISO/TC322。サステナブルファイナンスのエキスパートを務めており自然資本会計、サステナブル金融商品及びサービス等の国際規格作成に従事している。

**中山 こずゑ 氏****TDK株式会社 等 社外取締役**

日産自動車(株) ブランドコーディネートディビジョン副本部長を経て、横浜市文化観光局長。その後パシフィック横浜代表取締役社長を経て、2019年4月より多摩大学大学院 MBA コース客員教授、同5月一般社団法人 FCAJ 理事、同6月帝国ホテル社外監査役に就任。2020年6月 TDK(株) 及びいすゞ自動車(株) 社外取締役就任、2022年6月から(株)南都銀行社外取締役に就任。2023年一般社団法人 FCAJ 共同代表理事就任。2024年4月～国立大学法人秋田大学経営協議委員就任。尚いすゞ自動車(株)は2024年6月末退任。

**鎌田 博光 氏****一般社団法人機関投資家協働対話フォーラム 理事**

1983年山一証券株式会社入社、盛岡支店、国際営業部、在アムステルダム銀行子会社、株式先物・オプションのトレーディングデスク等を経て、1993年山一投資顧問出向。その後継のソシエテ・ジェネラル・アセットマネジメントおよびアムンディ・ジャパンにて様々なスタイルの日本株アクティブ運用に携わる。2020年アムンディ・ジャパンを退職。スチュワードシップ研究会運営委員、NPO 法人 ARUN SEED 監事、NPO 法人 JBCC 実行委員会実行委員等を務めている。

**玉城 和美 氏****AGC株式会社 執行役員 広報・IR部長**

慶應義塾大学法学部卒業後、住友信託銀行(現 三井住友信託銀行)にて受託資産運用関連業務や株式アナリスト業務等を担当。2006年より旭硝子(現 AGC)に入社し、広報・IR部にて IR 業務を担当。社外広報業務を経験した後、広報・IR部長に就任(2017年1月)。以降、総務部長、経営企画本部サステナビリティ推進部長を経て、2025年1月より現職。

**柳 奈津美 氏****三菱マテリアル株式会社 法務・コンプライアンス部 コーポレートセクレタリイ室**

2016年三菱マテリアル(株)入社、2019年同法務部。法令遵守や契約レビューのほか、取締役会事務局、コーポレート・ガバナンス関連業務(CGコード改訂対応を含む)に従事。2022年同コーポレートセクレタリイ室、現在に至る。CG報告書、取締役会実効性評価等のCG関連業務への従事を経て、現在は指名委員会・報酬委員会事務局を担当。

**岩田 宜子****ジェイ・ユーラス・アイアール株式会社 取締役会長**

米系銀行勤務後1992年よりIR業界でのキャリアを開始、1994年米国IR会社日本代表、その後、日系初のグローバル・IRコンサルティング会社、ジェイ・ユーラス・アイアール(株)を設立し、2001年代表取締役に就任。東証上場会社表彰選定委員や経産省対内直接投資研究会委員を経験。日本IR学会理事。2016年IRとガバナンスの分野で博士号(経済)を取得。